

(令和3年度)

第4 1回北海道障がい者冬季スポーツ大会実施要綱

1 目的

北海道障がい者冬季スポーツ大会（以下、「大会」という。）は、障がい者が冬季スポーツを通じて健康な心身の維持・強化を図り、希望と勇気を持って社会に参加するとともに、道民の共感を呼び起こさせ、ノーマライゼーションの理念の浸透を図ることを目的とする。

2 主催

公益財団法人北海道障がい者スポーツ協会

3 共催

北海道新聞社

4 主管

特定非営利活動法人枝幸三笠山スポーツクラブ【エムスク】

5 後援（予定）

北海道、枝幸町、枝幸町教育委員会、枝幸町スポーツ協会、枝幸スキー協会、稚内スキー連盟、社会福祉法人枝幸町社会福祉協議会、宗谷新聞社

6 協力（予定）

音威子府スキー協会、北海道枝幸高等学校、特定非営利活動法人南宗谷ひだまりの会、オホーツク枝幸株式会社、枝幸漁業協同組合

7 開催日時

令和4年2月26日（土）

(1) 大回転競技

時間	内容
8:30~9:00	選手受付
※受付時に書面で確認	選手・引率者・伴走者会議
	インスペクション
※受付時に書面で確認	スキー競技開始（大回転競技） ※競技終了後、各自昼食
競技終了後	表彰式
	閉会式
	解散

※開会式は実施しません。

※タイムスケジュールは前日までに <https://www.emsc.npo-emsc.net> 枝幸三笠山スポーツクラブHPへアップします。

(2) 距離競技

時間	内容
8:30~9:00	選手受付
※受付時に書面で確認	選手・引率者・伴走者会議
	インスペクション
※受付時に書面で確認	スキー競技開始（距離競技） ※競技終了後、各自昼食
競技終了後	表彰式
	閉会式
	解散

※開会式は実施しません。

※タイムスケジュールは前日までに <https://www.emsc.npo-emsc.net> 枝幸三笠山スポーツクラブHP
へアップします。

8 開催場所

(1) 大回転競技

枝幸町三笠山スキー場（枝幸郡枝幸町北幸町）

(2) 距離競技

枝幸町三笠山スキー場麓 特設会場（枝幸郡枝幸町北幸町）

9 参加資格

大会に参加できる選手は、次の各号のすべてに該当する者としてします。

- (1) 身体障害者手帳の交付を受けている者、知的障害者または精神障害者
- (2) 令和3年4月1日現在で満13歳以上の者
- (3) 北海道内に住所を有する者または北海道内の施設等に入所、通所あるいは通学している者

10 競技種目

(1) 大回転競技

ランク	距離	斜度	摘要
A	600m	最大斜度 25° 平均斜度 13°	別紙、第41回北海道障がい者冬季スポーツ大会障害別競技適用表（以下、「適用表」という。）による。
B	400m	最大斜度 25° 平均斜度 13°	
C	300m	最大斜度 20° 平均斜度 8°	

(2) 距離競技

ランク	距離	標高差	摘要	備考
A	3,000m	±5	◎別紙、「適用表」による。 ◎走法は「クラシカル」とする。	◎1周500mの特設コースを設定。 ◎Dランクのコースは、別コースを設定。
B	1,000m			
C	500m			
D	150m			

1.1 大会運営

大会運営の事務局をNPO法人枝幸三笠山スポーツクラブ内に置きます。

＜大会運営事務局＞

〒098-5822

枝幸郡枝幸町北幸町912-44 NPO法人枝幸三笠山スポーツクラブ内

TEL/FAX 0163-64-7272

e-mail:esashi.paraski@gmail.com

1.2 競技方法及びルール

- (1) 競技は、公益財団法人全日本スキー連盟競技規則に準ずるほか、第41回北海道障がい者冬季スポーツ大会競技実施要項（以下、「競技実施要項」という。）により実施します。
- (2) 伴走者につきましては、例年同様、参加者にて調整・確保をお願いします。

1.3 表彰

表彰は、適用表に定めるところにより、競技種目、障害区分、男女別、各ランク（A～D）別の各組ごとに第3位までにメダルを授与します。

1.4 健康・安全管理

- (1) 大会参加にあたっては、事前に医師の診断を受けるなど、健康及び安全に充分留意して下さい。大会時は応急の処置のみ行います。
- (2) 主催者において、傷害保険に一括加入します。

1.5 参加料

- (1) 参加料は、選手1名につき1,000円とします。（大会運営諸経費に充てる）
- (2) 参加料の納入方法については、参加申し込み受付後に通知します。

1.6 参加に係る諸費用の負担

参加に要する交通の手配や費用負担（交通費・宿泊費など）は、各自でお願いします。

1.7 昼食及び宿泊施設の案内並びに申込方法

- (1) 昼食は各自、ヒュッテ又はホテルニュー幸林でとっていただくようお願いします。
- (2) 宿泊（前泊）については、「宿泊のご案内」をご参照いただき、各自で予約・申込みしていただきます。

1 8 競技参加申し込み

別紙「競技実施要項」に定めるところにより、令和4年1月14日（金）必着で、郵送またはFAX、メール等によりお申し込み下さい。

送付する書類

様式1：参加調書

様式2：参加申込書

申 込 先

公益財団法人北海道障がい者スポーツ協会

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 かでる2・7内（4階）

TEL（011）261-6970 FAX（011）261-6201

e-mail:info@do-syospo.or.jp

※ 参加申込みに係る書類は、公益財団法人北海道障がい者スポーツ協会ホームページ（<http://www.do-syospo.or.jp/>）の「大会情報」サイトからもダウンロードできます。

1 9 新型コロナウイルス感染対策

- (1) 大会に参加する選手及び役員（付添者）は、別紙「健康管理記録表」を受付時に必ず提出して下さい。
- (2) 本大会は、SAJ競技会新型コロナウイルス感染対策ガイドラインに従い開催します。参加者及び関係者は、別紙「大会参加者の遵守事項」をご確認ください。

第41回北海道障がい者冬季スポーツ大会 大会参加者の遵守事項

1 大会前の健康管理

大会の2週間前から大会当日まで下記事項に該当する場合は、参加を見合わせる。

- ・発熱（37.5℃以上）がある。
- ・せき、のどの痛みなど風邪の症状がある。
- ・だるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある。
- ・嗅覚や味覚の異常がある。
- ・体が重く感じる、疲れやすい等の症状
- ・新型コロナウイルス感染者との濃厚接触歴がある。
- ・同居家族や身近な知人に新型コロナウイルス感染が疑われる方がいる。
- ・参加14日前までに政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航歴がある、または当該在住者との濃厚接触歴がある。

2 健康管理記録表の提出

参加者においては「健康管理記録表」を、大会2週間前から事前に記入し、受付時に必ず提出すること。提出がない場合は大会参加を受け付けない。「健康管理記録表」は主催者が厳正に管理の上、陽性者や濃厚接触者が発生した場合は、必要な範囲で保健所・行政機関等に情報を提供することがある。

3 マスクの着用

- ① 選手は競技中・ウォーミングアップ・クールダウン時を除いて、常時マスクを装着する。（屋外においては防寒・暴風のためのフェイスマスクやネックウォーマー等でも可。待機時間や休憩等屋内で過ごす際にはマスクが望ましい。）
- ② ウォーミングアップ後や競技直後、呼吸が落ち着くまでマスクは装着しなくても良いが、荒い呼吸は飛沫が多くなり、感染リスクが増大するため、対人距離や咳エチケットに留意すること。
- ③ スタッフなど選手の近くで活動する者は常時マスクを着用すること。マスクを外した選手と会話することで、目の粘膜に飛沫が飛ぶ可能性を考慮し、フェイスガードやゴーグル、サングラス等も装着することが望ましい。
- ④ マスクが汚染や水濡れ等で使用できなくなることを考慮し、替えを持参すること。
- ⑤ 使用済みのマスクは会場で破棄せず、自身で持ち帰ること。

4 大会当日の留意事項

- ① 大声での会話や指導は避け、常に1～2mの対人距離をとって行動する。
- ② 入場時検温にて発熱が認められた場合は、大会スタッフの指示に従う。
- ③ 入場前に体調不良となった場合は、会場内に入場せず帰宅するか、判断に迷う場合は入場口の大会スタッフに申告する。
- ④ 会場内で体調不良となった場合は、近くの大会スタッフに申告し、移動せずにその場で指示を待つこと。
- ⑤ 頻回の入退場は控えること。
- ⑥ 使用禁止エリアへの立ち入りはしないこと。（大会前後での消毒範囲や、大会終了後に陽性者が発生した場合の接触部位特定に影響を及ぼすため）
- ⑦ 私物は可能な限り持参した袋に入れて管理すること。（目の届かない間に他者の飛沫がかかったり、自身の飛沫が付着した私物で環境を汚染するリスクを最小限にするため）
- ⑧ 選手は、自分の競技終了後、速やかに退場すること。
- ⑨ 大会終了後、集合しての打ち上げやミーティングは禁止する。
- ⑩ 大会主催者・施設管理者が定めたその他の措置・指示に従うこと。

5 大会後

大会後2週間以内に体調不良となり、「新型コロナウイルス感染症」の疑いが生じた、または発症した場合、速やかに主催者まで連絡すること。

別紙

第41回北海道障がい者冬季スポーツ大会 障害別競技適用表

競技 種目	障 害 区 分		番 号	実施競技ランク				備 考	
				A	B	C	D		
大 回 転 競 技	視覚 障害	全盲伴走者付	1	○	○	○		伴走	
		0.01以上	2	○	○	○		伴走	
	聴覚・平衡・音声・言語機能障害		3	○	○	○			
	肢 体 障 害	一本スキー		4	○	○	○		
		上肢・体幹・内部障害		5	○	○	○		上肢切断含む
		両下肢障害		6	○	○	○		切断含む
		片下肢障害		7	○	○	○		一本スキー除く
		四肢障害		8	○	○	○		片上・下肢切断含む
		チェアスキー		9	○	○	○		車いす常用者
	知的障害		10	○	○	○			
	精神障害		11	○	○	○			
距 離 競 技	視覚 障害	全盲伴走者付	12	○	○	○	○	伴走	
		0.01以上	13	○	○	○	○	伴走	
	聴覚・平衡・音声・言語機能障害		14	○	○	○	○		
	知的障害		15	○	○	○	○		
	肢 体 障 害	シットスキー		16	○	○	○	○	車いす常用者
		上肢・体幹・内部障害		17	○	○	○	○	上肢切断含む
		両下肢障害		18	○	○	○	○	切断含む
		片下肢障害		19	○	○	○	○	切断含む
		四肢障害		20	○	○	○	○	片上・下肢切断含む
	精神障害		21	○	○	○	○		

※○印が実施競技種目となります。